

平成28年度

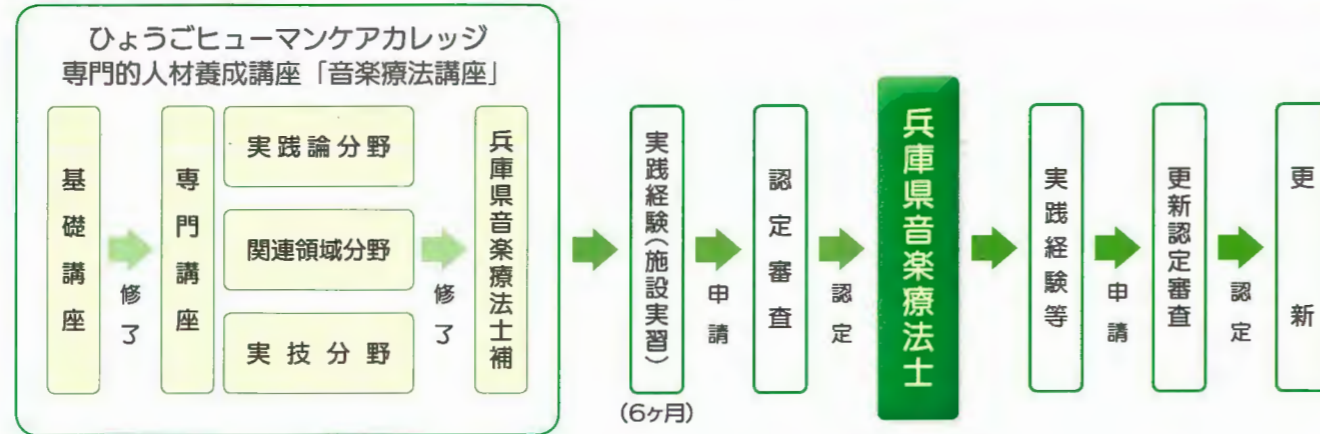
兵庫県音楽療法士認定証交付式 記念講演会・実践活動発表会

と き：平成 29 年 3 月 15 日（水） 13:30 ～ 16:30
と ころ：兵庫県こころのケアセンター

音楽療法とは

音楽の持つ生理的、心理的、社会的働きを、心身の障害の軽減回復、機能の維持改善、生活の質の向上、問題となる行動の変容に向けて、治療者が意図的、計画的に活用して行う行為をいう。
〔兵庫県音楽療法士認定要領〕より

兵庫県音楽療法士養成・認定のながれ



兵庫県音楽療法士の認定状況

第16回認定者(今年度) 平成29年3月15日 13名

これまでの認定者

第1回	平成14年2月22日	27名	第9回	平成22年3月17日	20名
第2回	平成15年3月14日	45名	第10回	平成23年3月24日	22名
第3回	平成16年3月28日	31名	第11回	平成24年3月28日	20名
第4回	平成17年3月24日	27名	第12回	平成25年3月13日	22名
第5回	平成18年3月14日	24名	第13回	平成26年3月11日	14名
第6回	平成19年3月16日	25名	第14回	平成27年3月10日	17名
第7回	平成20年3月 3日	21名	第15回	平成28年3月 9日	20名
第8回	平成21年3月17日	17名		平成29年3月15日現在	合計365名

兵庫県音楽療法士による音楽療法の実施状況

施設の区分	高齢者	障害者(児)	病院	合計
実施施設数	572	287	50	909

(平成28年4月末現在)

音楽療法の医療・福祉施設への導入、定着を図るため、県内施設を対象に、音楽療法の実施経費の一部を一定期間助成する「音楽療法定着促進事業」を平成18年度から実施しています。

- 認定など兵庫県音楽療法士の制度に関するお問い合わせ
兵庫県健康福祉部健康局医務課 TEL:(078)362-3135
- 兵庫県音楽療法講座に関するお問い合わせ
公益財団法人ひょうご震災記念21世紀研究機構
兵庫県こころのケアセンター 事業部事業課 TEL:(078)200-3010
- 音楽療法定着促進事業に関するお問い合わせ
一般社団法人 兵庫県音楽療法士会 TEL:(078)261-9601

主催 / 兵庫県・公益財団法人ひょうご震災記念 21 世紀研究機構



兵庫県知事

井戸 敏三

兵庫県音楽療法士に認定された皆さん、おめでとうございます。
嬉しいときも、悲しいときも、いつも人々に寄り添い、心を癒やしてくれる音楽の力。あの阪神・淡路大震災のときにも、さまざまな音楽活動が人と人、心と心をつなぎ、明日への希望と元気を与えてくれました。
本県では、こうした音楽の力を福祉や医療の現場で活かそうと、独自に認定制度を創設し音楽療法士の養成に取り組んでいます。また、昨年15周年を迎えられた兵庫県音楽療法士会の皆様とも連携を図りながら、音楽療法の普及拡大にも力を注いできました。

現在では、音楽療法を導入する施設は、全国909施設にのぼり、高齢者の介護予防や認知症防止、障害者の発達支援、ターミナルケアなど様々な現場で、多くの認定療法士の皆さんが活躍されています。本当に心強いことです。

兵庫は今、ポスト震災20年の新たな飛躍「地域創生」の取り組みを本格化させています。その原動力は人々の元気。誰もが夢や希望を持っていきいきと暮らせる社会を創っていかねばなりません。今こそ、人々に潤いや生きる活力を与えてくれる音楽療法が大いに活かされる時ではないでしょうか。

新たに認定を受けられた13名の皆さんには、これからも先輩や仲間とともに研鑽を積み、兵庫県音楽療法士として大きく飛躍していかれることを期待しています。

ともに力をあわせ、希望に満ちた「元気で安全安心なふるさと兵庫」の実現をめざしていきましょう。

公益財団法人 ひょうご震災記念 21世紀研究機構

理事長 五百旗頭 真



本日、兵庫県音楽療法士に認定され、音楽療法士としての第一歩を踏み出される皆さまに、心からお祝いを申し上げます。

当機構は昨年4月、設立10年の節目を迎えました。阪神・淡路大震災の教訓を踏まえ、防災・減災の社会づくりに資するとともに、21世紀文明のあり方について研究し、安全安心なまちづくり、共生社会の実現を図るため、総合的なシンクタンクとして調査研究をすすめています。現在、発生から5年が経過した東日本大震災の復興の総合的検証に取り組むとともに、近い将来発生が危惧される南海トラフ・首都直下地震等の巨大災害への備えに関する研究を進めるほか、高齢化と人口減少による社会構造の変化を踏まえ、質の高い政策提言を行うなど、震災の経験や教訓の発信、様々な研究機関との知的交流や人材育成を推進しており、兵庫県音楽療法士の養成もその取り組みのひとつです。

災害発生後の被災地においては、長期的な「こころのケア」が必要となります。東日本大震災被災地でも音楽療法による支援活動が継続されていることに加え、今後は熊本地震の被災地でも、専門的な知識と経験を持つ音楽療法士の活動が期待されます。

今回認定を受けられた皆さまをはじめ、すでに活躍されている兵庫県音楽療法士の皆さま方には、今後、さらに研鑽を積まれ、兵庫県はもとより、日本の音楽療法の発展に大いに貢献されることを期待しています。

プログラム

13:30 開会

第1部：認定証交付式

祝辞 井戸 敏三 兵庫県知事
来賓祝辞
審査講評 司馬 良一 兵庫県音楽療法士認定審査会委員長
謝辞 野本 亮一 兵庫県音楽療法士（平成28年度認定）

第2部：記念講演会・実践活動発表会

14:00 記念講演会

演題 「音楽はこころを呼びさます～映画『パーソナル・ソング』から～」
講師 北脇 歩氏〈米国認定音楽療法士〉
柿木 達也氏〈医師・兵庫県健康福祉部参事（認知症対策担当）〉
後藤 浩子氏〈日本音楽療法学会認定音楽療法士・臨床心理士〉

15:40 休憩

15:50 実践活動発表会

- ①発表者 西崎 修子 兵庫県音楽療法士（平成28年度認定）
「グループ音楽活動参加による他者との関わりの可能性」
- ②発表者 細川 真里 兵庫県音楽療法士（平成28年度認定）
「知的障害者に手合わせ活動を通して他者交流を楽しむことを目指した音楽療法」

16:30 閉会

記念講演

音楽はこころを呼びさます ～映画『パーソナル・ソング』から～



映画「パーソナル・ソング」の一場面
©ALIVE INSIDE LLC 2014

講師プロフィール



○北脇 歩氏

米国認定音楽療法士。ミシガン州立大学音楽療法学士、修士課程修了。ホスピス緩和ケアにおいて10年間の臨床経験を積む。同時に、現場でのインターンシップスーパーバイザーを4年間務め、2014年に帰国。現在、洛和会ヘルスケアシステム京都音楽療法研究センターにて常勤音楽療法士として勤務



○柿木 達也氏

山口大学医学部卒業、神戸大学医学部精神神経科学講座研修医、西播磨認知症疾患医療センター長等を経て、現在、兵庫県健康福祉部参事（認知症対策担当）、加東健康福祉事務所長兼加東保健所長、日本精神神経学会・日本老年精神医学会専門医・指導医、兵庫県4DAS（認知症機能訓練）普及研修活動講師



○後藤 浩子氏

聖和女子大学・大阪音楽大学短期大学部卒業、兵庫教育大学大学院学校教育研究科障害児教育講座修了。1977年より山松ミュージックセラピー研究グループに参加。現在、大阪音楽大学、相愛大学等で非常勤講師として音楽療法の講義を担当している。日本音楽療法学会認定音楽療法士、日本音楽療法学会評議員、臨床心理士、芦屋甲陽幼稚園園長